

## 長久手市行政評価票（A票：事業評価票）

事業番号	41	—	事業名	災害救助対策事業	担当部課	福祉部 福祉課
------	----	---	-----	----------	------	---------

基本情報	総合計画	基本方針	3	人がいきいきとつながるまち		
		分野別項目	4	障害者が暮らしやすいまちをつくる		
		施策の進め方	—			
	まちづくり 行程表	フラッグ	—			
		政策分類	—			

事業目的等	事業内容	(どのような事業なのか) 災害に備え、災害時に必要となる非常食、紙おむつ等の備蓄を行う。また、避難時に支援が必要な人の名簿を作成し、地域で支えあうまちづくりを目指す。				
	事業対象	(誰、何を対象にしているか) 障がい者及び高齢者				
	事業意図	(対象をどのような状態にしたいか) 避難時にも安心して過ごしてもらえるようにする。また、災害時に地域で避難者を支援する体制をつくる。				
	事業を構成する事務事業	① 災害救助対策事業	改善・見直し	④		
	②		⑤			
	③		⑥			

コスト推移	項目	単位	区分	24年度	25年度	26年度	27年度
	事業費(A)		千円	予算	/	/	/
決算				/	/	/	1,586
人件費(B)		千円	決算	/	/	/	1,172
総コスト(A)+(B)		千円	決算	/	/	/	2,758

成果推移	成果指標	単位	区分	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
	A	調達目標達成率	%	目標	—	100	100	100
実績				—	100	100	100	100
B	避難行動要支援者登録率	%	目標	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
			実績	63.4	42.4	45.1	48.3	48.3
C			目標					
			実績					

【指標の説明】(指標の設定根拠、数値目標の設定根拠など)

A 非常食等と消耗品の備蓄に関する5か年計画に沿って備蓄品を整備することにより、災害時の対応に備えることができるため。

B 避難行動要支援者登録をしていただくと、地域での支援体制を構築する一助となるため。

C

環境変化	他市町での取組状況や事業を取り巻く環境変化	(他市町における同様の取組での特徴的な点、制度の変更、ニーズの変化、技術の変化など) 法律に基づく事業であり、他市町でも実施。平成25年度から情報提供する団体の範囲等を変更したため、登録数に変化が出た。
------	-----------------------	--

評価	目標達成状況	(成果指標等の目標に対する達成状況や進捗状況など) 制度変更後は、登録率の減少が見られたが、その後は増加傾向にある。
	事務事業全体を見た課題	(構成している事務事業それぞれの評価を踏まえ、全体的な課題を整理) 障がい者及び高齢者が災害時に必要とする備品の再検討が必要である。

今後の方向性	(事業の成果を高めるための事務事業の方向性) 備蓄品の見直しを含めた検討と、災害時の緊急受け入れ協定先の増加を目指す。また、引き続き避難行動要支援者登録の増加を目指す。
--------	---

長久手市行政評価票 (B票：事務事業評価票)

事業名	災害救助対策事業									
-----	----------	--	--	--	--	--	--	--	--	--

番号	①	事務事業名	災害救助対策事業									
----	---	-------	----------	--	--	--	--	--	--	--	--	--

1. 事務事業の目的

対象・手段	(誰、何に対し、何をどのように実施しているのか) 障がい者及び高齢者を支援するため、災害に備え、災害時に必要となる非常食や紙おむつ等の備蓄を行う。また、避難時に支援が必要な人の名簿を作成し、消防や自治会連合会等への情報提供を行い、緊急時の地域の支援体制の構築を目指す。
意図	(対象をどのような状態にしたいか) 避難時にも安心して過ごしてもらえるようにする。また、災害時に地域で避難者を支援する体制をつくる。

2. コスト推移

項目	単位	区分	24年度	25年度	26年度	27年度
事業費	千円	予算				1,132
		決算				1,586

3. 活動推移

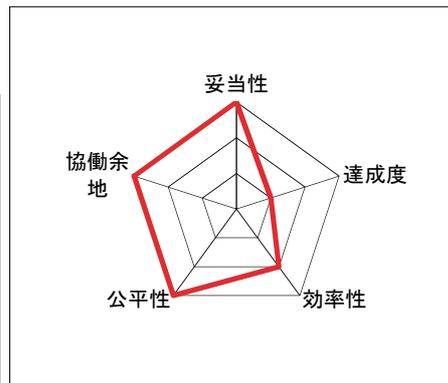
活動指標	単位	区分	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
調達目標達成率	%	目標	—	100	100	100	
		実績	—	100	100	100	
避難行動要支援者登録率	%	目標	100	100	100	100	
		実績	63.4	42.4	45.1	48.3	

4. 事務事業を取り巻く環境変化

(制度の変更、ニーズの変化、技術の変化など)
------------------------

5. 評価

項目	評価
妥当性	3
達成度	1
効率性	2
公平性	3
協働余地	3



6. 今後の方向性

改善・見直し
--------

【コメント】

(改善の方法、今後の具体的展開など)  避難行動要支援者登録台帳の未登録者に対し、制度の周知徹底を図り、登録を促す案内を送付する。
---